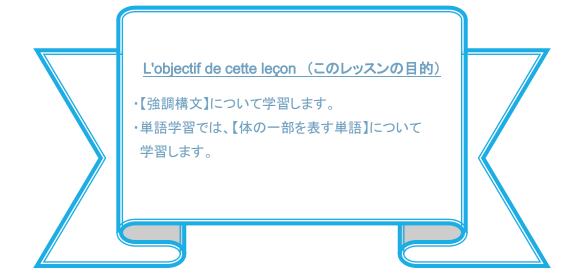




# Elémentaire Leçon16-2 (初級 16-2)

Nous avons été invités par elle. (私たちは彼女に招待されました 16-2)





### Partie 1 ~ La conversation(会話) ~

#### ※Révisions de la partie 1 de l'élémentaire 16(初級 16、会話の復習)

講師が「★1 (lisez étoile un)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。その後、 講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。

(先に講師が読む場合があります。その場合は、講師の発音をしっかり聞き、リピートしましょう。)

Robert: \*1 C'est avec Sophie que tu parlais au téléphone?

Carole: ★2 Oui. En fait nous avons été invités par elle.

Robert: ★3 C'est sympa!

Carole: ★4 Maiko, tu as quelque chose demain soir?

Si tu veux, tu pourras venir chez elle avec nous.

Maiko: ★5 Avec plaisir!

Carole: ★6 Elle fait bien la cuisine, tu vas te régaler.

Maiko: ★7 J'attends ça avec plaisir. J'adore la nourriture française!

Robert: 君が電話で話していたのはソフィーかい?

Carole: そうよ。実はソフィーのお家に招待されたの。

Robert: いいね!

Carole: マイコ、明日の夜は予定ある?

もし良ければ、私の妹のソフィーのお家に一緒に行きましょう。

Maiko: 喜んで!

Carole: 彼女は料理上手なの、おなかいっぱい食べられるわよ。

(=ごちそうを食べられるでしょう。)

Maiko: 楽しみだな。私、フランスの食べ物大好きなの。

### Partie2 ~ Grammaire(文法) ~

#### 【強調構文】について学習します。

文法に関する説明は、事前に読んで学習し理解しておきましょう。

講師が「★8 (lisez, étoile, huit)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。 その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。

#### 強調構文

「~したのは A です。」と A を強調したい場合、C'est もしくは Ce sont 構文を用いて表現します。

- ※A が単数の場合は C'est 構文、A が複数の場合は Ce sont 構文が使われます。
- ※A が人称代名詞の場合は、強調人称代名詞が使われます。

(C'est(Ce sont)構文と強調人称代名詞については初級2参照。)

#### ●A が主語の場合

#### C'est(または Ce sont) + A(主語) + qui + ~

- 例:★8 Il m'a prêté ces livres.(彼は私にその本を貸した。)
  - →★9 C'est lui qui m'a prêté ces livres.(私にその本を貸したのは彼です。)
- 例: ★10 Mes parents ont envoyé ce colis à mes enfants. (私の両親は私の子供たちにその小包を送った。
  - →★11 Ce sont mes parents qui ont envoyé ce colis à mes enfants
    (私の子供たちにその小包を送ったのは私の両親です。)

#### ●A が直接目的語の場合

#### C'est(または Ce sont) + A(直接目的語) + que + ~

- ※que の後に導かれる節の動詞が複合過去の場合、過去分詞の性数は直接目的語に一致します。
- 例:★12 J'ai acheté des glaces tout à l'heure. (私はさっきアイスを買いました)
  - →★13 Ce sont des glaces que j'ai achetées tout à l'heure. (私がさっき買ったのはアイスです。)
- 例: ★14 Je peux réparer des chaussures. (私は靴を修理できます。)
  - →★15 Ce sont des chaussures que je peux réparer. (私が修理できるのは靴です。)
- 例: ★16 Il appelle Robert. (彼はロベールに電話しています。)
  - →★17 C'est Robert qu'il appelle. (彼が電話しているのは、ロベールです。)

#### ●A が間接目的語や状況補語の場合

#### <u>C'est(または Ce sont) + ≪前置詞 + A≫(間接目的語・状況補語) + que + ~</u>

- ※但し、前置詞が de の場合は、C'est + A + dont +~となります。
- 例:★18 Nous sommes venus en autobus. (私たちはバスで来ました。)
  - → ★19 C'est en autobus que nous sommes venus. (私たちが(乗って)来たのはバスです。)
- 例:★20 Je leur ai écrit une lettre. (私は彼らに手紙を書きました。)
  - →★21 C'est à eux que j'ai écrit une lettre. (私が手紙を書いたのは、彼らです。)

例: ★22 Nous avons parlé de la maison hier. (昨日私たちはその家について話していました。)

→★23C'est la maison dont nous avons parlé hier. (昨日私たちが話していたのは、その家のことです。)

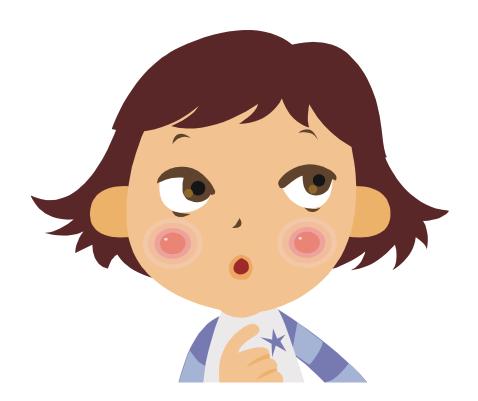
#### ★24 【練習問題~Exercices~】

講師が強調したい部分をわかりやすく強めに発音しますので、強調構文を用いて言い換えましょう。 講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例:(講師)Il appelle Robert →(生徒)C'est Robert qu'il appelle.

# Partie3 ~ Leçon de vocabulaire(単語学習) ~

#### 体の一部を表す単語を覚えましょう!



- ★25 les sourcils(眉毛)
- ★26 les cils(睫毛)
- ★27 l'œil(片目)、
- ★28 les yeux(両目)
- ★29 les oreilles(耳)
  - ★30 les joues (頬)
  - ★31 le nez(鼻)
  - ★32 la bouche( $\Box$ )
  - ★33 la langue(舌)
- ★34 les dents(歯)

#### ★35 【練習問題~Exercices~】

講師が講師の体の一部を指して「これは何ですか?」と質問しますので、答えてみましょう。 講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例: (講師)(片目を指して) Comment cela s'appelle-t-il? →(生徒)C'est l'œil.

## Partie4 ~ Exercices (練習問題) ~

A:以下の日本語を、フランス語にして読みましょう。講師が écrivez と言った場合は、チャットにスペルを記入しましょう。

- ★36 昨日私たちが話していたのは、この映画のことです。
- ★37 彼女が修復したのが、この絵だよ。 ※絵 un tableau ※修復 restaurer (過去分詞 restauré)
- ★38 昨日の夕飯を作ってくれたのは、私のお父さんです。 ※夕食を作る→夕食を用意する
- ★39 私の娘が書いていたのは、私の母への手紙です。
- ★40 私たちに日本の歴史を教えてくれたのは Smith 先生です。

  ※Smith 先生 Monsieur Smith ※教える enseigner ※歴史学 histoire
- ★41 学生時代、僕が勉強していたのはフランス語と数学です。
  - ※勉強する étudier ※数学 les mathématiques
- ★42 B:講師がこれからフランス語で質問します。フランス語で答えてみましょう。
  - ※難しい場合は écrivez と言い、チャットに記入された文を見ながら考えてみましょう。
- ★43 C:講師がこれから言う単語や文章を聞き取り、チャットに書いてください。講師が正解とつづりをチェックします。